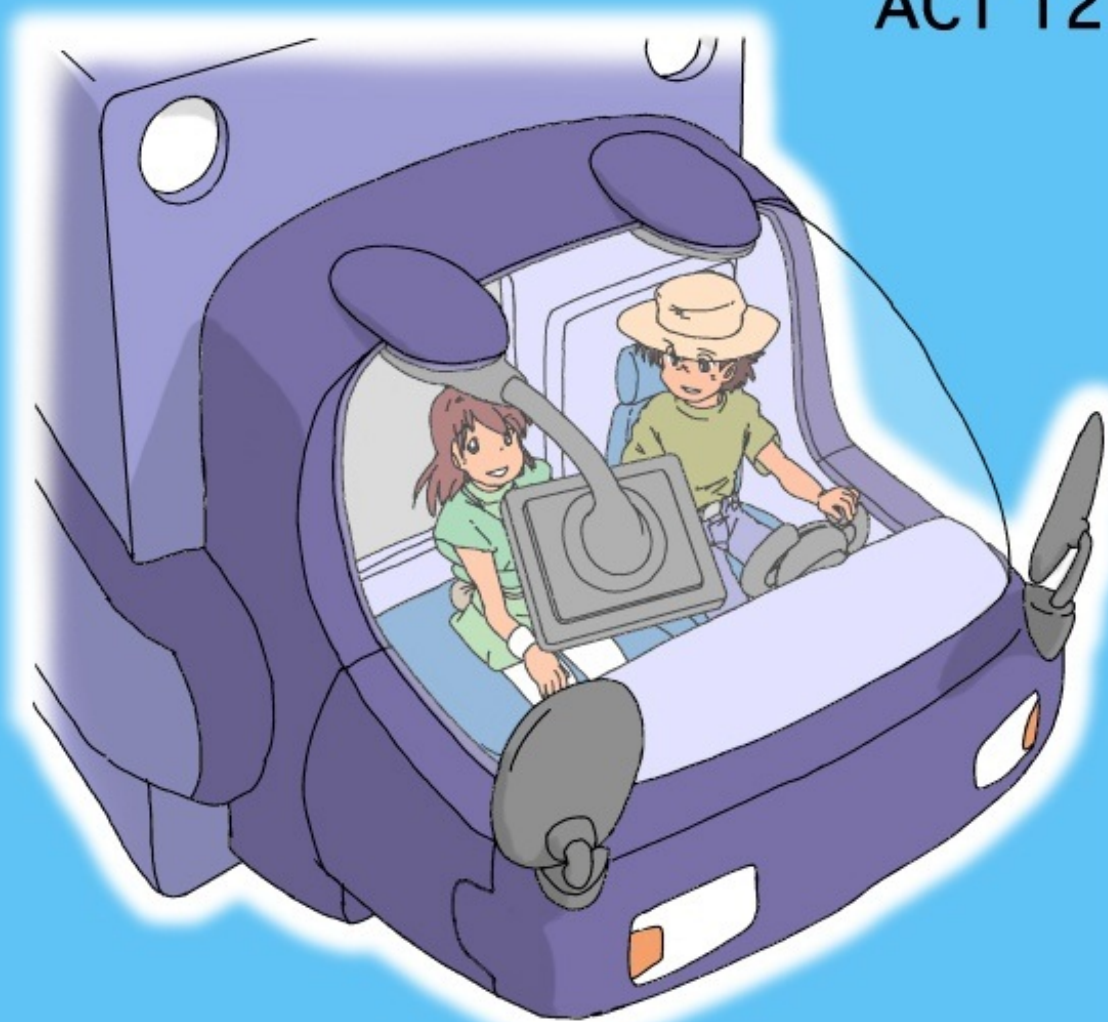


MAZCA

ナスカ

ACT 12



作 SATOTOMO

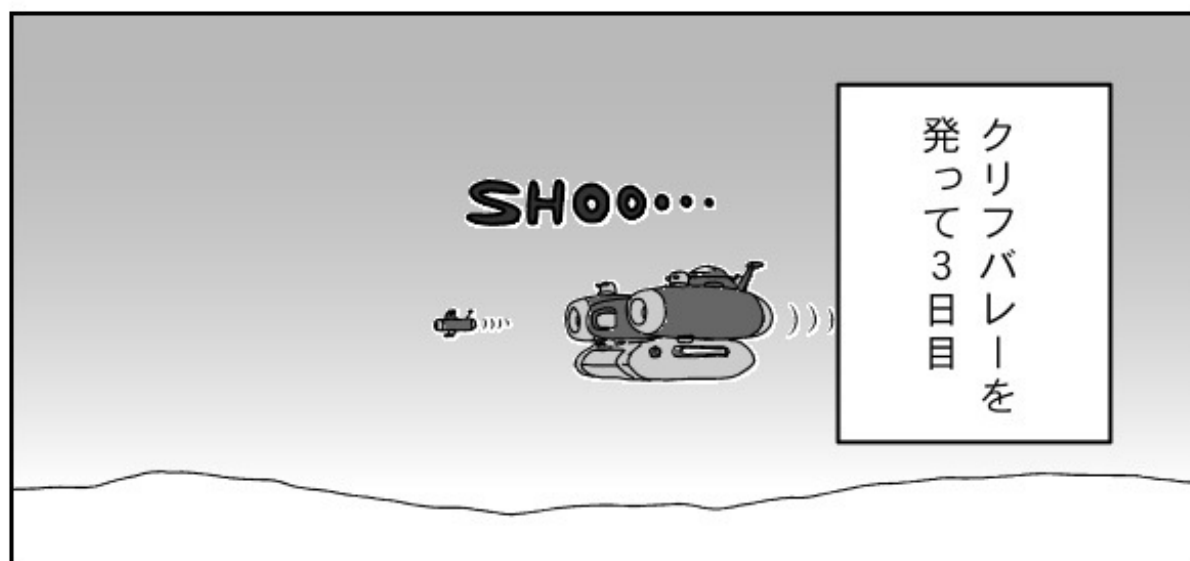
MAZCA

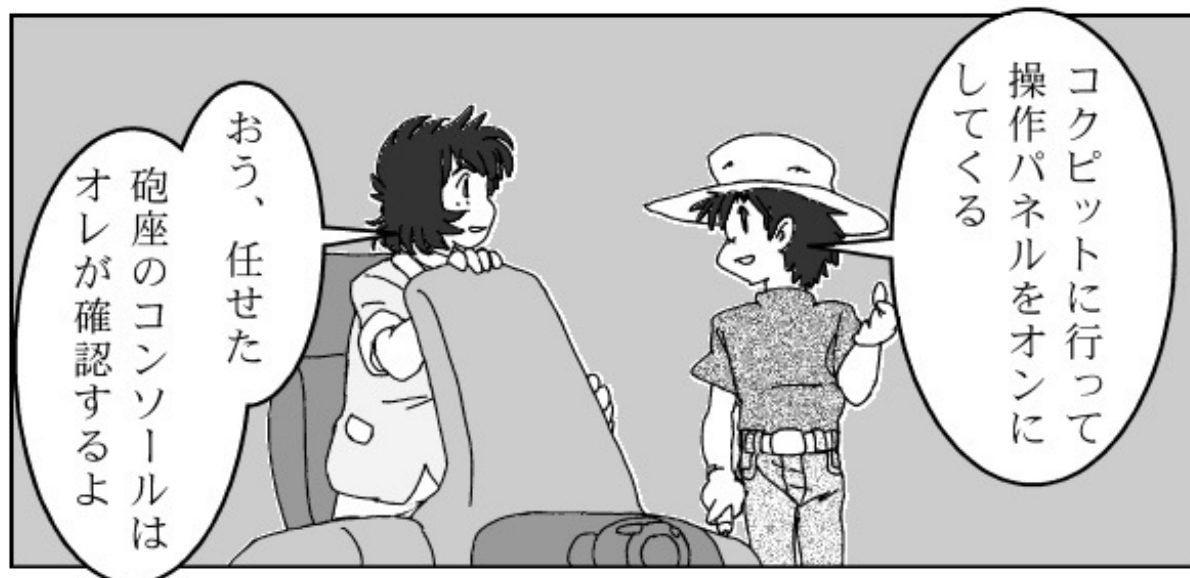
ナスカ

ACT 12



作 SATOTOMO









医務室のある
ブロックの屋上が
こんな風になって
いたなんて

デッキ上に
いなかったから
何処で作業をして
いるのかと・・



戦艦が飛行中に
屋外での作業は
ありえないよ

格納庫でやる以外
ないと思うんだけど

ELV-I

ところで
司令室での仕事から
解かれたんだって？

これからは
ナス力達と一緒に
キヤリア要員に
なるから

よろしくね







電気系統の
コマンドを
検索・

あとは
RUNさせて

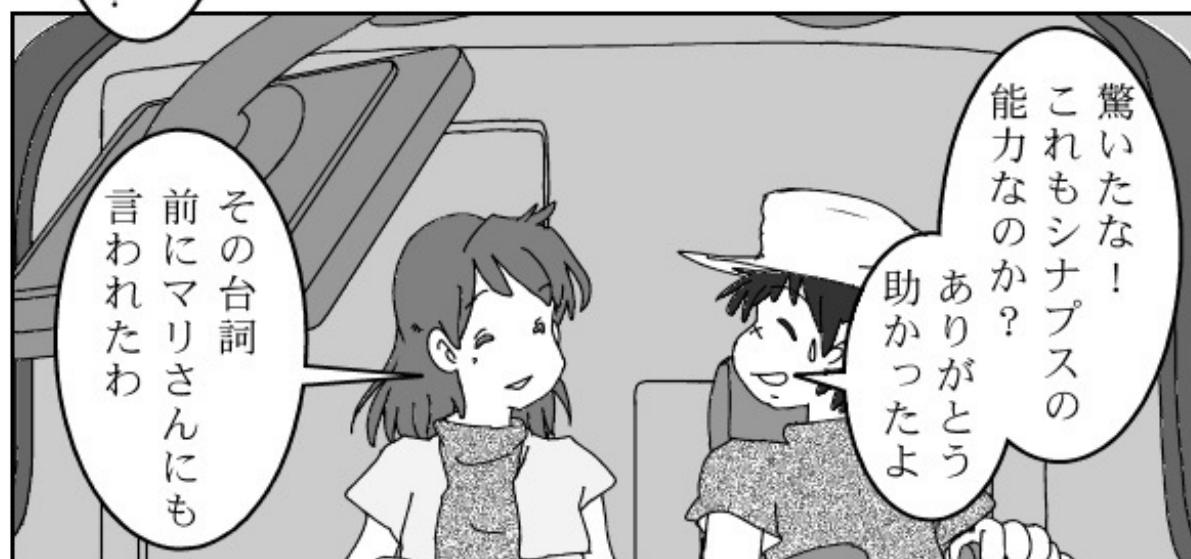
テスト用の
実行ファイルは
これとこれと
・
・
・



電気系チェック
完了！

結果は
オールグリーン

ナスカ
これでいいかしら？



驚いたな！
これもシナプスの
能力なのか？

ありがとう
助かったよ

その台詞
前にマリさんにも
言われたわ



空中戦艦
中央司令部

キ
イ

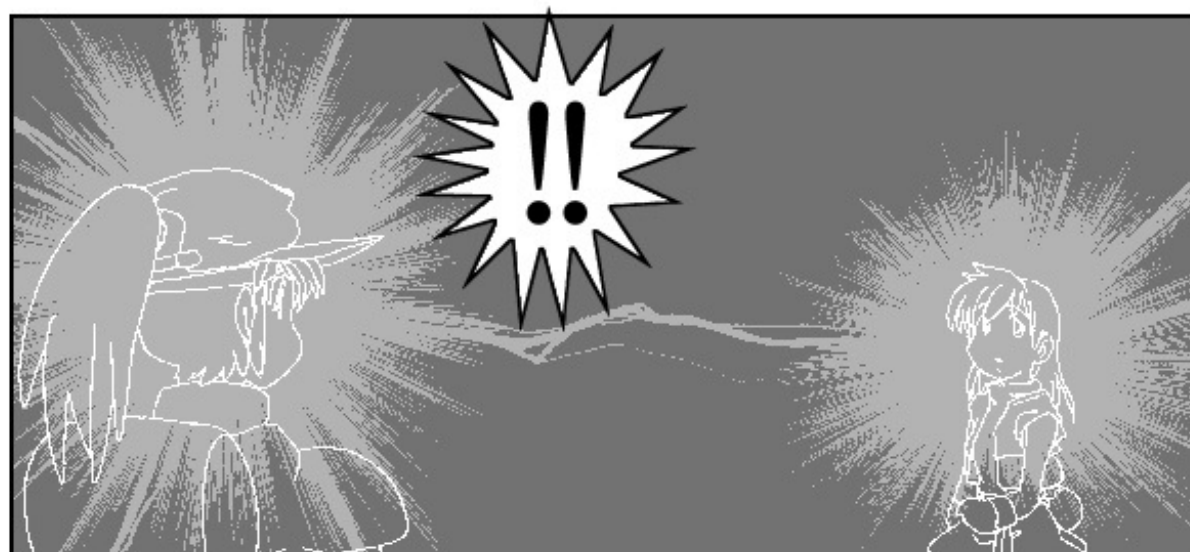
キャリアの修理
完了しましたが

この後
どうしますか？

そうだな
司令に聞いて
みてくれ

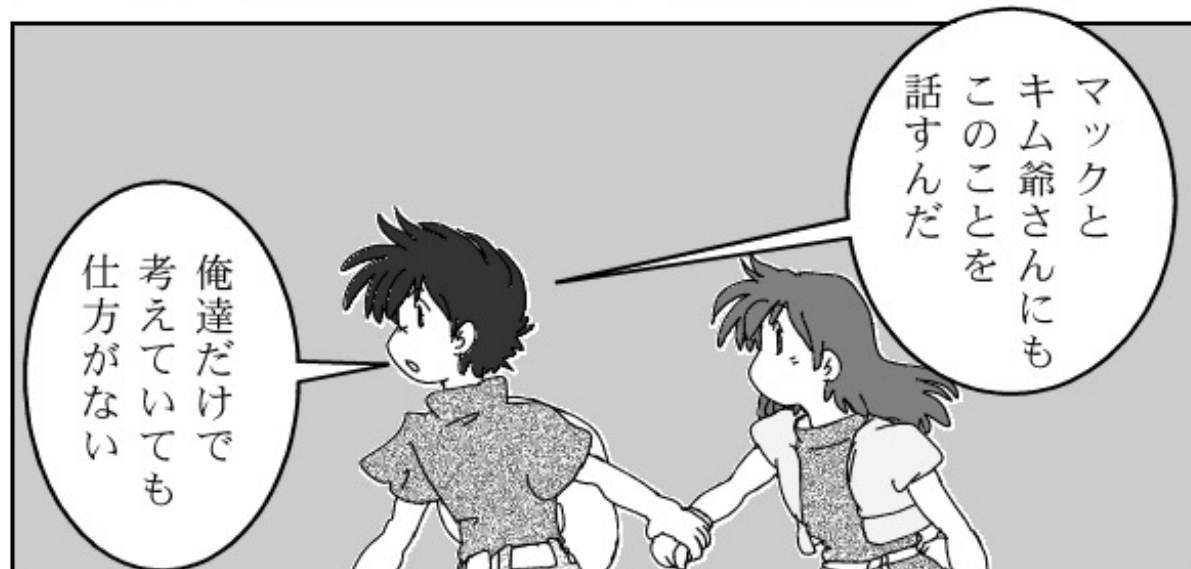
何だボブ
民間人の管理も
私に回す気か？

ベル司令官
お願いします









格納庫

・・・という
ことなんだけど

キム爺さんの
意見を聞かせて
ほしいんだ

心配なんだ
アレンのことが

あいつらに
ひどいこと
されるんじや
ないかって

司令と掛け合って
確認した方が
よさそうだな

人体を基盤にした
シナプス寄生体が
黒軍にもいたこと

白軍同様に
シナプソルジャーを
密かに開発している
疑いがある



所詮は黒軍も

白軍と
同じ穴のムジナ
だったのか？

それとも
ナスカの言う様に
実は白軍の
スパイ？



シナプソルジャーの
活性化剤としても
利用されるらしい
アクティベート蛋白
それを得る為には
神経毒ガスを使用する
必要がある

これは毒ガスを
管理しなければ
ならないという
リスクを伴う



ポブさんも
マリさんも
アレンを守ると
言ってくれたけれど
俺達、2人に
頼っているだけじゃ
いけないと思う



けれどアレンの場合
アクティブト蛋白を
体内で自家生成でき

シナプスの
活性も抑制も
自力でコントロール
可能である

何よりもまず
毒ガスを必要と
せず

その管理に
悩まされる
こともない

この利点は
平静時は勿論

戦闘時において
より効果的といえる

冗談じゃない

アレンに
戦争協力なんて
させやしない

平和的利用以外
賛同なんてしない
からな！

NAZCA ACT12

作者 SATOTOMO

E-mail BXJ05041@nifty.com

URL <http://satotomo.la.coocan.jp>

2014年9月13日

本書の一部または全部を無断で複製することは禁止します。

NAZCA ACT12

<http://p.booklog.jp/book/89881>

著者 : SATOTOMO

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/satotomoyuki/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/89881>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/89881>

電子書籍プラットフォーム : ブクログのパー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社ブクログ